

学校教育目標	今年度の重点目標	総合評価	
1 自然や社会についての正しい知識を身につけ、これを基礎に生産・生活に対する専門的な知識や技術の基本を身につける。 2 未来に目標を持ち、これに向かって希望と信念をもって誠心誠意努力できる生活態度を身につける。 3 自分たちの問題を自分たちで解決できる自主自律の態度・能力を身につける。	学習への関心を高め、自ら学ぶ意欲を育てる。 ・出席を重視し、粘り強く学習・実習に取り組む。 基本的な生活習慣を身につけ、勤労の尊さを学ぶ。 ・誰にでも気持ちの良いあいさつをする。 ・与えられた仕事には責任を持って最後まで取り組む。 自主的に活動できる力を養い、学校・家庭・地域間の連携を深める。 ・箕工祭等を通して地域との連携を深める	多くの生徒が意欲的に学習するようになり、学校・職場において努力する姿勢を保てるようになってきた。 また箕工祭では、展示発表・太鼓演奏を通じ、地域との交流が深まった。	
		成果と課題 ドリル学習が定着し、意欲的に学習に取り組む生徒が増えてきた。 約6割の生徒が仕事に就き、学校生活と仕事を両立することができた。 箕工祭等の活動に精力的に取り組む、自主自律の精神が身に付きつつある。	改善策・向上策 ・今後も生徒が様々な場面で自主的に活動できるよう支援していきたい。 ・生徒がより良い人間関係を築けるように、職員間の連携を深め、研修を重ねたい。

領域	対象	評価項目	評価の観点	成果と課題	改善策・向上策
教育 活動	教育課程	年間授業計画 多部制・単位制3部の 教育課程表の検討	・年間授業計画「学習の手引き」の作成と周知 ・授業における生徒・教員の達成感 ・生徒の自律促進に貢献できたか	・年間授業計画「学習の手引き」の作成と説明会により教科を学ぶ意義、一年間の学習内容等生徒への周知がはかれた ・単位制多部制に向けての教育課程表原案がほぼ固まってきた。	・生徒の学習意欲を如何に引き出し、学力の一層の向上を図るかを、今後ともさらに検討していきたい。 ・単位制多部制の教育課程の実施に向けさらに細部の検討をしていきたい。
	学習指導	基礎学力を身につけさせる指導。 各種検定にチャレンジさせる指導。 授業に意欲的に取り組ませる指導。	・国語・数学・英語ドリルにしっかり取り組ませることができたか。 ・各種検定を受けるに当たり、目標を持ち、意欲的に取り組ませることができたか。 ・授業に意欲的に参加させることができたか。	・ドリルに対して、大部分の生徒に合格を目指して取り組ませることができた。 ・生徒が漢字検定を受けるにあたって、意欲的に取り組ませることができた。 ・まだ授業に意欲的に取り組めない生徒もいる。	・今後も基礎学力向上のために、ドリル学習指導を行っていきたい。 ・今後も各種検定に意欲的に取り組ませたい。 ・今後も生徒が授業に意欲的に取り組めるように、研修を行っていきたい。

領域	対象	評価項目	評価の観点	成果と課題	改善策・向上策
教育活動	生徒指導	学校生活や通学のマナーの指導 時間を守らせる指導	<ul style="list-style-type: none"> 学校生活のマナーの向上が見られたか。 通学マナーの向上が見られたか。 無断での欠席・遅刻・早退の数が減ったか。 	<ul style="list-style-type: none"> 指導は大変だったが欠席、遅刻は減ってきた。 交通事故は2件あったがその後は交通安全指導を行い交通マナーは向上した。 	<ul style="list-style-type: none"> 欠席、遅刻等の指導は大変だが、生徒が気持ちよく登校出来るよう環境を整えながら根気よく指導をしていきたい 年2回の交通安全指導は必要だと思う
	生徒会指導	生徒自身による、良き学校生活のための生徒会活動の支援と充実	<ul style="list-style-type: none"> 多数の生徒を活動させることができたか。 執行部、委員会・クラブ活動において自主的運営の支援ができたか。 箕工祭において、生徒の自主的活動を促し、充実したものにできたか。 魅力ある学校となるような生徒会活動ができたか。 	<ul style="list-style-type: none"> 執行部、各委員会は職員の支援により活発な活動ができた。(話し合い、新聞発行、スポーツ大会) 箕工祭では、執行部を中心に参加、活動できた。太鼓発表は昨年とほぼ同数の参加人数となり、前夜祭を盛り上げることができた。 	<ul style="list-style-type: none"> 文化系のクラブ活動が活発には行えなかったので、活動内容等の検討が必要だと思う。 種々活動への生徒参加をより良くするため、生徒間での呼びかけのできる体制作りを継続させたい。
	進路指導	卒業学年の希望の進路を叶えられるよう、指導する。 ・全学年に情報をきめ細かく提供し、早期に進路が明確になるよう指導する。	<ul style="list-style-type: none"> 就職希望者、進学希望者の進路が叶えられたか。 進路計画の設定、実施ができたか。(希望調査、進路相談、企業見学、説明会、三者懇談会への出席) 	<ul style="list-style-type: none"> 1名を除いて進路が確定した 年間の「進路実施計画」に基づいてきめ細かな指導ができた。 	<ul style="list-style-type: none"> 企業訪問や職場訪問を地道に積み重ねる必要がある。
	P T A	PTA行事を通して学校と家庭の連携を密にする。	<ul style="list-style-type: none"> PTA行事を通して、保護者との連携を深めることができたか。 	<ul style="list-style-type: none"> スポーツ大会においては、生徒が自主的に運営に参加することにより、会を盛り上げることができた。 PTA 総会及び懇談会では、授業参観も含め、生徒の現状について情報交換できた。 	<ul style="list-style-type: none"> 今後も、懇談会やその他のPTA行事を通して、職員と保護者の連携を密にしていきたい。 来年度のスポーツ大会も、生徒が主体的に盛り上げられるように援助したい。